



明学だより

第 36 号

令和7年6月



本年4月に当学園の園長に就任しました、稲田と申します。保護者の皆さま、原籍小・中学校をはじめ関係機関の皆さま、どうぞよろしくお願い申し上げます。

新緑が美しく清々しい時は瞬間に過ぎ去り、学園の樹々も青々とした新葉が生い茂る時季となりました。酷暑の夏はもう間近と感じる今日この頃です。

私と同じく、この春に入園した新入生もようやく学園生活に慣れてきたようです。学園の小中学生は、分教室や各寮の先生方の支援のもと、熱心に毎日の学習、クラブ活動や協同作業に取り組んでいます。また、4月から高校に通うこどもたちは、寮母先生の手作りのお弁当を持って、元気に自転車通勤しています。

そうしたこども一人ひとりの様子を目を凝らして見ていると、こどもの心の機微を感じる瞬間があります。野球の練習試合でエラーをした子が、チームメイトから「ドンマイ！」と励まされた直後の声出しに垣間見える恥ずかしさや悔しさ、時に負けん気。また、自分の名前を知らないと思っていた園長から「〇〇くん、・・・」と突然声を掛けられた時に見せる戸惑いや驚きに満ちた笑顔。ややもすれば見逃してしまう事柄にも、私たち学園職員は気付き、こどもたちの支援に活かさなければなりません。

保護者の皆さま、関係機関の皆さま、こどもたちは皆、学園で日々頑張って生活しています。少しずつ成長しています。これから夏の帰宅訓練や体育祭など行事が続きますが、ぜひ成長途上の姿に目を凝らしていただければ幸いです。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

園長 稲田 直彦





新しい先生の紹介



明石学園は、この春から7名の新しい先生方をお迎えしました。別れもあれば、出会いもある季節。子どもたちもドキドキしながら、4月8日、着任式が行われました。ここからは、先生方の熱き思いを語っていただきます！是非、ご一読下さい。

1日も早く、明石学園の職員の皆様や子どもたちの顔を覚えて、今日に関心を強く持ってもらうような数学の授業をめざしていきたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

数学 伊東 幸治

このたび明石学園に赴任しました。これまで中学校で保健体育を担当しており、子どもたち一人ひとりと丁寧に向き合うことを大切にしてきました。

明石学園での新たな出会いや経験を通して、自分自身も学びながら、子どもたちが安心して過ごせるよう環境づくりに努めてまいります。日々の関わりを大切に、共に成長していけるよう精いっぱい取り組みます。どうぞよろしくお願いいたします。

保健体育 河崎 仁志

みんなが安心して生活できること、自分の課題に向き合うお手伝いをできるように頑張ります！うれしかったこと、悲しかったこと、困っていること…いろいろな話を聞けるのを楽しみにしています。

学生時代は、合気道をしていました。

学園心理士 持田 美紀



昨年12月から各寮のサポートとして入らせていただいています、諏訪部(すわべ)と申します。

日々の気づきと学びを大事にしながら子どもたちと一緒に過ごしていきたいと思っています。

好きなことは、登山とスキー。今年の夏は数年ぶりに北アルプス登山を再開しようと計画中です。

夏に向けて体力アップに努めます！！
どうぞ、よろしくお願いいたします。

会計年度任用職員 諏訪部 紗代子

この度、明石学園で働かせていただけることになりました、門田猛則と申します。

私はこの名前が田舎臭くて嫌いでした。数年前父を亡くした時、本家の従兄に古い方名を尋ねたところ約350年前、江戸時代初期から記録されていました。本家は中国山地の真中に位置する庄原にあり、見渡す限り田んぼです。だからこの名字になったのでしょう。

今では皆様に早く覚えてもらえるので良かったと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。

会計年度任用職員 門田 猛則

名前は、前田といいます。

65歳まで、中学校で勤務していました。20年以上前の明石学園さんの状況は、ある程度知っていました。勤務することになり、この体力で勤務出来るかなという不安も少しありました。

勤務初日に感じたことは、生徒が素直で礼儀正しいと思いました。勤務を重ねていくと、寮長先生と保母先生が常に生徒の事を考え、接しながら生徒の成長・自立を促し、日々生活されていることです。1日1日のかかわりが生徒の自立を芽生えさせていると思いました。明石学園の一員として頑張っていきたいと思えます。

会計年度任用職員 前田 高良

野球部



3月22日～23日。2日間にかけて、大桃和樹コーチによる、野球部外部指導が行われました！

大桃コーチは現在、T academy で野球レッスンをされており、アメリカへの留学経験もある、スーパーコーチなのです！

野球の基礎から応用、また子どもたちが楽しんで練習ができるよう、ゲーム形式までを取り入れてくださいます。まだまだ若い大桃コーチのイキイキした姿に、みんなもしっかりついていく様子が印象的でした！！

3月から本格始動した明石学園野球部は、15名になり、さっそくポジション争いが始まっております。4月に入り、他施設との練習試合も。緊張しながらバッターボックスに立つ子どもたちの姿がとても印象的です。今では、かなりドシツと構えることができてきた子どもたち。アップのランニングから、足並み、声を揃えるところから始まります。体幹、柔軟、守備練習、バッティング練習。繰り返し練習で身に付く技術や、苦しい練習を共にしている仲間との絆を信じて、7月上旬に行われる近畿児童自立支援施設野球大会に向けて、気合入れて、頑張ります！応援よろしくお祈いします！！

行事報告



写生会



本日の授業参観で見ただけのよう、教室に掲示しておりますので、ぜひご覧ください。

5月16日、「写生会」がありました。学園の風景を描くことがテーマ。学園には澄んだ空気が流れ、自然に囲まれています。子どもたちの絵には、子どもたちからしか見ることのできない風景が、白い画用紙に描かれています。男子児童は、月に1度美術部があり、いつもお世話になっている講師の先生にご指導いただきました。



おいしい会



メニュー

- ビビンバ
- チャプチェ
- チヂミ
- コッチョリ
- ファチェ



写生会のあと、「おいしい会」がありました！みんなお待ちかねです。左側の写真にありますように、本日のメニューは・・・『韓国料理』です！！調理員さんが一生懸命作ってくださった料理はいつも美味しく、子どもたちも職員も胃袋をがっちり掴まれています♪それもそのはず、おかわりじゃんけんにもかなりの熱が入っていました(笑)

みんなで美味しくいただきました♪

大阪関西万博



5月23日、大阪関西万博博覧会へ社会見学に行きました。待ちに待った大阪万博。夢洲が見えてくると、車内では「すご、大屋根リングや…」と魅了されていました。入場してからは各寮で分かれての行動。各々気になるパビリオンへ行き、世界の未来を学びました。お昼を過ぎてからは、『関西パビリオン』へ。体験型のコーナーがあり、鳥取砂丘の砂浜を使ったプロジェクションマッピングや宝探しなど。見たり触ったり匂ったりと、たくさんの経験ができました♪帰りのバスではくたくたで、みんないい夢をみていたとの声も。この日は1日2万歩も歩いたとか・・・！？

トライやるウィーク



5月26日～30日の5日間、トライやるに行かせていただきました！

今回お世話になったのは、12人の子どもたち。トライやる開始数週間前の挨拶では、とっても緊張した面持ちで出発し、トライやる1日目の送迎車の中では何度も挨拶を練習し、大忙しだった12人。いつの間にか緊張の糸は溶けて、笑顔での接客や責任感ある真剣な表情での洗車など、普段とは違った姿を見ることができました。

来年のトライやるに行く子たちに向けて、作文を発表し、振り返りもできました。「働くって大変だけど、楽しい」そんな声も聞こえてきました☆ご協力いただきました方々、本当にありがとうございました！



お知らせ

明石学園の基本理念・方針を兵庫県ホームページに掲載しています。

また、『チャボナビ』では、学園の行事や日常の様子も更新しておりますので、下記の QR コードをスマートフォンで読み取っていただきますと、アクセスが可能です。是非、ご一読賜りますと幸いです。



〈兵庫県 HP〉



〈チャボナビ〉

【編集より】

学園の桜並木も、きれいなピンク色に染まり、新しい学年に進級したと思いきや、あっという間に梅雨の時期を迎えました。現在、明石学園には41名の児童が職員と衣食住を共にしながら生活しています。

保護者・関係機関の皆様にとって、学園が安心できる場所を目指して参ります。今後ともあたたかいご支援、ご協力の程よろしく願い申し上げます。

角南 葵